

6月度自治会定例会

和泉中央南ハイツ自治会

令和7年6月7日

連合自治会関係

- 1) 令和7年度泉区スポーツ協会の会費納入のご依頼について
和泉中央連合自治会 6, 214世帯 118, 000円
- 2) 土砂災害警戒区域の見直しに関する現地調査の実施について
令和7年6月から令和8年3月末まで
(腕章をつけた作業員が地域内のがけ地に立ち入ることがあります。ご了承ください。)
- 3) 自治会町内会向け「身近なまちの防災施設整備事業補助」の充実について
この地域は重点対策地域には、入っておりません。
- 4) 感電ブレーカー等設置推進事業のご案内(別紙)
大地震時の通電火災対策として、揺れを感知すると自動的に電気の供給を遮断する「感電ブレーカー(簡易型)」の補助制度が、令和7年6月1日より受付を開始します。この地域は一部補助制度があります。
0120-993-918(船山株式会社)感電ブレーカー事業者)
- 5) 家具転倒防止対策助成事業^Bのご案内「周知依頼」(別紙)
高齢者・障害者のみで構成されている世帯
- 6) よこはまテレビ・プッシュについて(別紙)
- 7) 緊急時にはテレビが自動でオン。初期費用28, 600円が全額補助
月額 550円で利用できます。

自治会関係

- 1) 防災訓練について(自治会・管理組合合同)
5月18日(日)
9:00 全世帯にによる、「無事です。救助求む」の旗を、北側の窓に掲示していただく。(全世帯対象)
ほぼ9割以上の方が安否確認旗を出していただきました。緊急災害時には生かしていきたいものですね。
- 2) 自治会への補助金の値上げについて、 700円→900円
147世帯×900=132, 300円 29, 400円アップした。

専門部報告

防災部

512 小山

先日の防災訓練では皆様に多大なご協力をいただき、ありがとうございます

建築局住宅政策課より職員が6月6日に6名来ます。今まで作ってきた「防災マニュアル」や様々な資料など、具体的なイメージしやすくなる。とのこと。

防犯部 852 関

〔1〕5月17日第1回防犯部会を開催 自治会の活動計画を提出の事。

〔2〕5月30日（金） 14：00 防犯協会理事会（会長出席

〔3〕泉区の治安情勢について

進入犯：14件・乗り物盗：54件・その他：71件（そのうち万引きが28件と多い。）

振り込め詐欺：4月末現在 20件 約1億300万円

文化部 211 秋元

〔1〕秋のふれあい祭りに向けて、景品の買い出しに入っています。

イベント部 636 谷

〔1〕自治会の行事に協力していきます。

体育部 646 本間

（1）

福祉厚生部 921 河上福祉厚生部長

〔1〕

交通部 132 小林

（1）神奈川県交通指導員の任命を受け、制服をいただきました。

（2）5月 2日（金） 伊勢山小学校交通安全教室

（3）5月10日（木） 和泉小学校交通安全教室

青少年指導員 543 岡村

〔1〕 5月18日（日）ウォーキング&バーベキュー

区役所前から境川遊水地往復

中央公園にてバーベキュー 子供45名 大人36名 計81名

〔2〕 令和7年6月 8日（日）泉区青少年指導員全員研修会

中川地区センター

（3） 令和7年6月22日（日）8：30～モルック講習会

中和田小学校グラウンド 主催：和泉中央スポーツ推進委員連絡協議会

（4）7月13日（日） 和泉川クリーンアップ

（5）7月19日（日）21：30～22：30 全市一斉パトロール

スポーツ部 725 高野

〔1〕 5月18日（日）第39回和泉中央ソフトボール大会1，2回戦

〔2〕 5月25日（日）ソフトボール大会 準決勝・決勝戦

〔3〕 6月22日（日）モルック講習会

環境事業推進委員

253 羽鳥

- (1) 5月11日(日) 地蔵原の水辺近辺清掃活動 参加 10名
- (2) 6月 1日(日) 第2回定例会 ケアプラザ 13:30
- (3) 7月13日() 和泉川クリーンアップ

泉区さわやかスポーツ普及委員

113 佐藤

- 〔1〕 5月 8日 定例会
- 〔2〕 6月15日 さわやかスポーツ講習会
中和田南小学校 ボッチャ・モルック 8:15～12:30

第三公園愛護会

211 秋元

- 〔1〕 5月4日(日) 第三公園清掃を行いました。ご協力ありがとうございました。

消防団

412内田

- 〔1〕 防災訓練のご協力、ありがとうございました。

緑寿会

733 星川

- 〔1〕 はらっぱ、第三公園清掃への協力
- 〔2〕 5月25日(日) 11:00 緑寿会役員総会が無事に終わりました。

中和田中学校区地域防災委員会

512 小山

- 〔1〕

緑化推進委員会

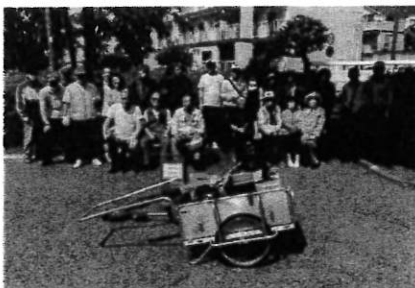
113 佐藤

- 町の原っぱ清掃は、6月1日(日) 9:00 より行います。8月10月
よこはまみどりの推進団体連絡協議会総会 6月20日(金) 13:30
会場：横浜情報文化センター

家庭防災員

113 佐藤

- 【1】



第三公園 感謝



真剣に・・・



難しいね

今後の日程

日 付		行事内容	備 考	開催時間
毎週木曜日		防火防犯パトロール		19:30
6月 1日	日	はらっぱ清掃		9:00
6月 4日	水	役員会		19:30
6月 5日	木	防火防犯パトロール		19:30
6月 6日	金	防災力向上 現地調査		10:00
6月 7日	土	定例会		19:30
6月12日	木	防火防犯パトロール		19:30
6月14日	土	管理組合理事会		19:00
6月19日	木	防火防犯パトロール		19:30
6月21日	土	安全協会定例会		19:00
6月22日	日	連合定例会		9:30
6月26日	木	防火防犯パトロール		19:30
7月 2日	水	役員会		19:30
7月 3日	木	防火防犯パトロール		19:30
7月 5日	土	定例会		19:30
7月 6日	日	第三公園清掃		9:30

次回 定例会

7月 5日 19:30～



令和7年6月7日



横浜市からのお知らせ

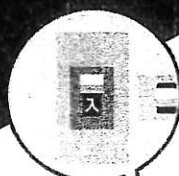


横浜市

感震ブレーカーの設置で 地震による火災を防ぎましょう

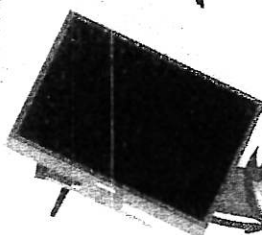


破損した
コードからの
漏電

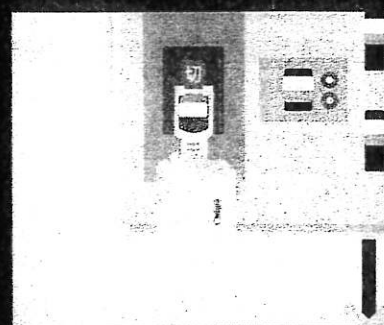


停電から
復旧時の
火災

ストーブと
可燃物の
接触



感震ブレーカーを設置



大きな揺れを感じて

自動OFF

火災防止

横浜市 設置サポート

横浜市のみなさんは**補助**があります！

重点対策地域は全額補助！それ以外の地域は**一部補助**します！

神奈川区、西区、中区、南区、磯子区の一部

Step1

自宅に「感震ブレーカー」
がついているか確認
3ページでご確認！

Step2

感震ブレーカー
を選ぶ

Step3

電子申請で申し込み 5分で完了！
(郵送・FAX でのお申し込みも可能です)



申請期間 令和7年6月1日～令和8年1月31日

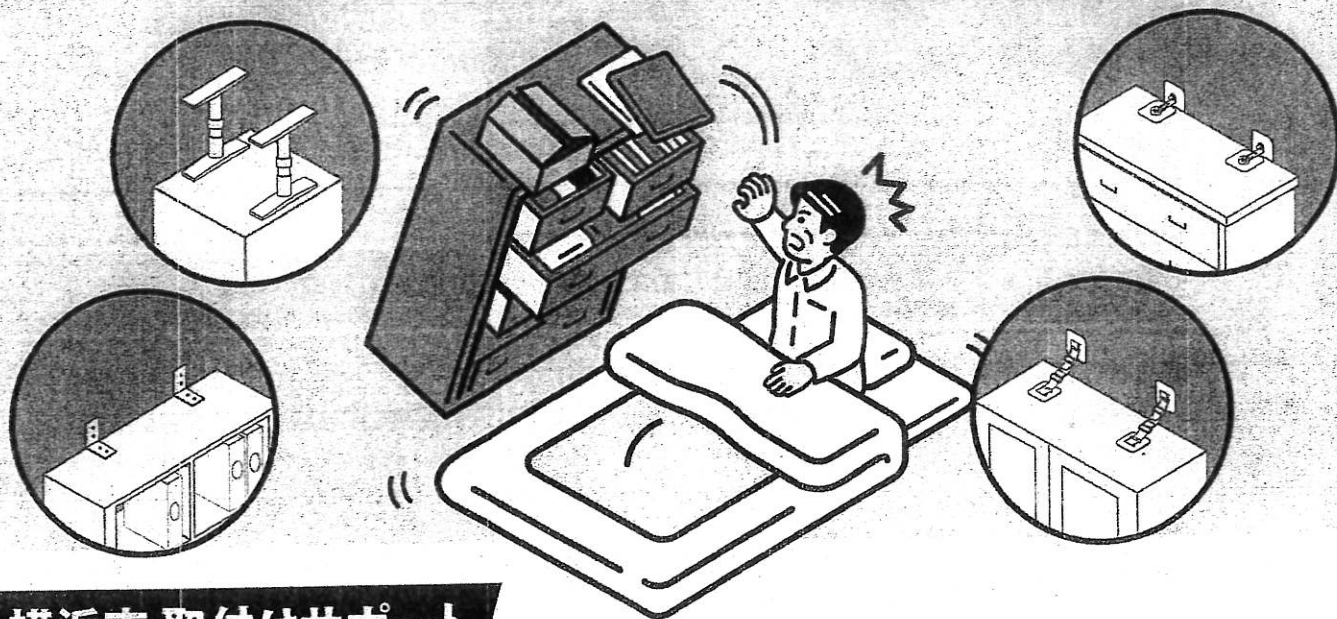
※予算に達し次第、早期に終了となります。
申請はお早めに！

家具転倒防止器具を設置して 地震から身を守りましょう

1 取付けを
支援します!

さらに! +

2 今年度からは
器具代を補助します!



横浜市 取付けサポート

横浜市にお住まいの高齢者・障害者等のみで構成される世帯のみなさんは補助があります!
器具代を重点対策地域は全額補助! それ以外の地域は一部補助します!

神奈川区、西区、中区、南区、磯子区の一部

Step1

申請の要件を
満たしているか確認
※詳細は3ページ参照

Step2

器具を取り付けたい
家具を検討しよう

Step3

電子申請で申し込み 5分で完了!
(郵送・FAX でのお申し込みも可能です)



申請期間 令和7年6月1日～令和8年1月31日(必着)

※予算に達し次第、早期に終了となります。
申請はお早めに



横浜市

災害情報を テレビに お知らせ

横浜市からお知らせ

災害情報の取得に
不安を感じている方のために
よこはまテレビ・プッシュ

テレビが自動でオン!



電源オフ

zzz

緊急



よこはまテレビ・プッシュを設置すると...

- ・ ご自宅のテレビで災害時の緊急情報を受け取れます。
- ・ 緊急情報(緊急地震速報など)が発表されると、テレビの電源を自動で起動してお知らせします。
- ・ その他、降雨アラームや電車運行情報などの日頃の生活に役立つ情報も配信します。

横浜市が**初期費用28,600円(税込)**を**全額補助!**
月額550円(税込)で利用できます!

よこはまテレビ・プッシュの補助金について

事業目的 緊急地震速報などの情報が即時かつ的確に届き、迅速な避難行動がとれるようにスマートフォンをお持ちでない方や災害情報の取得に不安を感じている方に支援を行います。

対象者 横浜市民、かつ災害情報の取得に不安を感じている方

補助内容 初期費用28,600円(税込)(専用端末代、設置設定費)を横浜市が全額補助
※補助上限に達し次第終了

※ よこはまテレビ・プッシュはイツ・コミュニケーションズ株式会社のサービスです。

※ 初期費用とは別に、毎月550円(税込)の利用料がかかります。

※ よこはまテレビ・プッシュのご利用には、インターネット環境が必要です。

お申込み・お問い合わせ:
イツ・コミュニケーションズ株式会社

事業に対するお問い合わせ:
横浜市総務局緊急対策課



☎ 03-6670-2114 (9:30-18:00 土日祝 除く)

☎ 045-671-2143 (9:00-17:00 土日祝 除く)

市民局（一部総務局） 令和7年度 自治会町内会活動への補助一覧

別紙

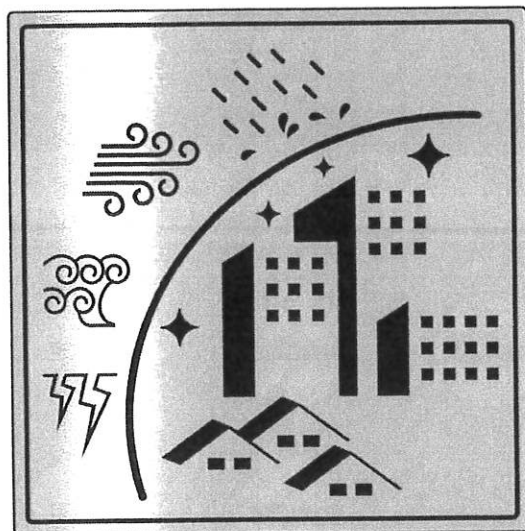
補助内容等（下線部：変更点）		申請時期	問合せ・申請先
補助の新設 地域の防犯力向上緊急補助金	自治会町内会等が、地域の防犯力向上に向け実施する公益的な取組 （例：防犯パトロール実施、防犯啓発グッズ作成・購入、センサー ライト等防犯設備機器整備、防犯講座開催）への補助。補助率 9/10、上限20万円 ※資料1 参照	4～10月	【4月1日～】 受付センター 電話 045-550-5125
上限額引き上げ 地域防犯カメラ設置補助金	自治会町内会等が実施する、防犯カメラの機器購入費、当該カメラ 設置工事・看板設置にかかる経費（新規設置・更新とも可）への補 助。補助率9/10、上限21万→28万円 ※資料2 参照	4～7月	区地域振興課
上限額引き上げ （単位自治会町内会への補助のみ） 地域活動推進費補助金	自治会町内会が公益的活動（環境美化、防災・防犯、福利厚生、文 化活動、広報活動等）に係る経費等への補助 上限額700円→900円×加入世帯数（※連合に対する補助率等は別 途算定基準あり） 自治会町内会館等に、LED照明器具、エアコン、断熱窓等、太陽光 発電設備、蓄電池の導入に関する経費の補助。補助率2/3、上限あ り ※資料3 参照	4～6月	区地域振興課
補助の継続 自治会町内会館脱炭素化推進事 業補助金	自治会町内会等が所有・維持管理する「地域防犯灯」の維持管理経 費への補助。地域防犯灯の数×2,200円（年、定額）	4～9月	【4月1日～】 市住宅供給公社（予定） 電話 045-451-7740
地域防犯灯維持管理費補助金	昨年、7年度会館整備の事前申出をした自治会町内会等を対象に、 整備に関する経費の補助。 補助率1/2、上限：新築・購入1500万円（1㎡あたり12.5万円を 限度）、修繕250万円等 町の防災組織の行う自主防災活動にかかる費用 各団体の申請世帯数等に応じて支給（1世帯160円）	※8年度整備に向けた事前申出 4～6月	区地域振興課 （4月市連会・区連会 にて案内） 区総務課 （区連会にて案内）
自治会町内会館整備費補助金		4～6月	
町の防災組織活動費補助金			

※LED 防犯灯事業：自治会町内会等の申請により300灯（電柱共架型）の新設（申請時期：4～5月、問合せ・申請先：区地域振興課）

※令和7年度横浜市予算案が横浜市会において議決された後に実施が確定します。 ※資料4 参照

よこはま防災力向上 マンション認定制度

令和4年2月1日より開始!



横浜市では災害に強いマンションの形成と地域住民を含めた防災力の向上を図るため、防災対策を実施しているマンションを「よこはま防災力向上マンション」として認定します。

防災対策に取り組むきっかけにしてみませんか?

制度の 考え方

POINT1
ソフト対策、
ハード対策ごとに認定!

防災対策を
実施している
マンション

ソフト
認定

ハード
認定

POINT2
地域との連携する
ことで「+ (プラス) 認定」を
取得可能

地域との連携が
図られている
マンション

ソフト+
認定

ハード+
認定

ソフト対策

ハード対策

認定 対象

新築、既存、分譲、賃貸を問わず、すべてのマンションが対象です。



認定を受けるメリット

①認定証の交付、横浜市ホームページでの公表

認定を取得したマンションに対して、エントランス等に掲示することができる認定証を交付します。また、認定を取得したマンションとして、横浜市ホームページで公表します。

②防災アドバイザーの派遣(令和4年4月開始予定)

認定を取得しようとするマンションの管理組合等に対し、マンションの防災に関する専門家団体等(防災アドバイザー)を派遣し、活動の支援を行います。

③容積率の緩和

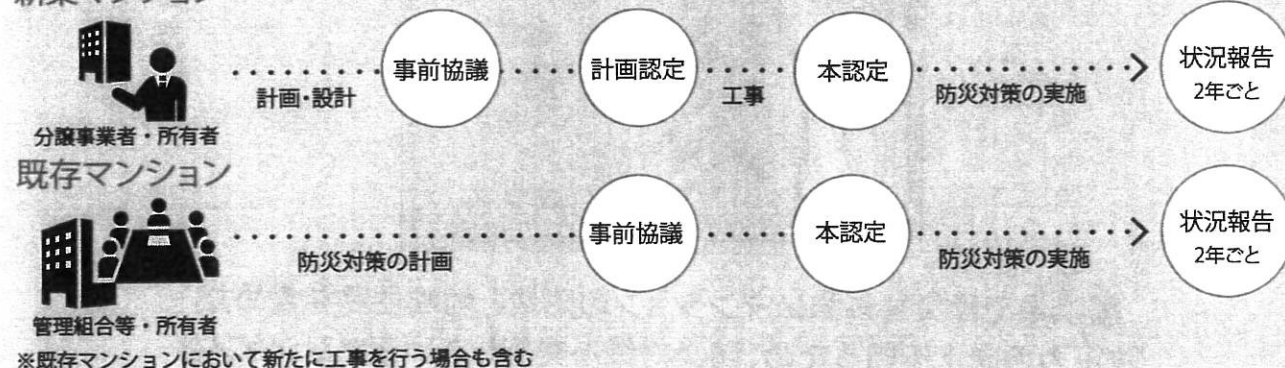
ハード+(プラス)認定を取得するマンションのうち、地域の防災力向上に資する施設等を設けた場合、市街地環境設計制度等を活用して、容積率の緩和を行います。



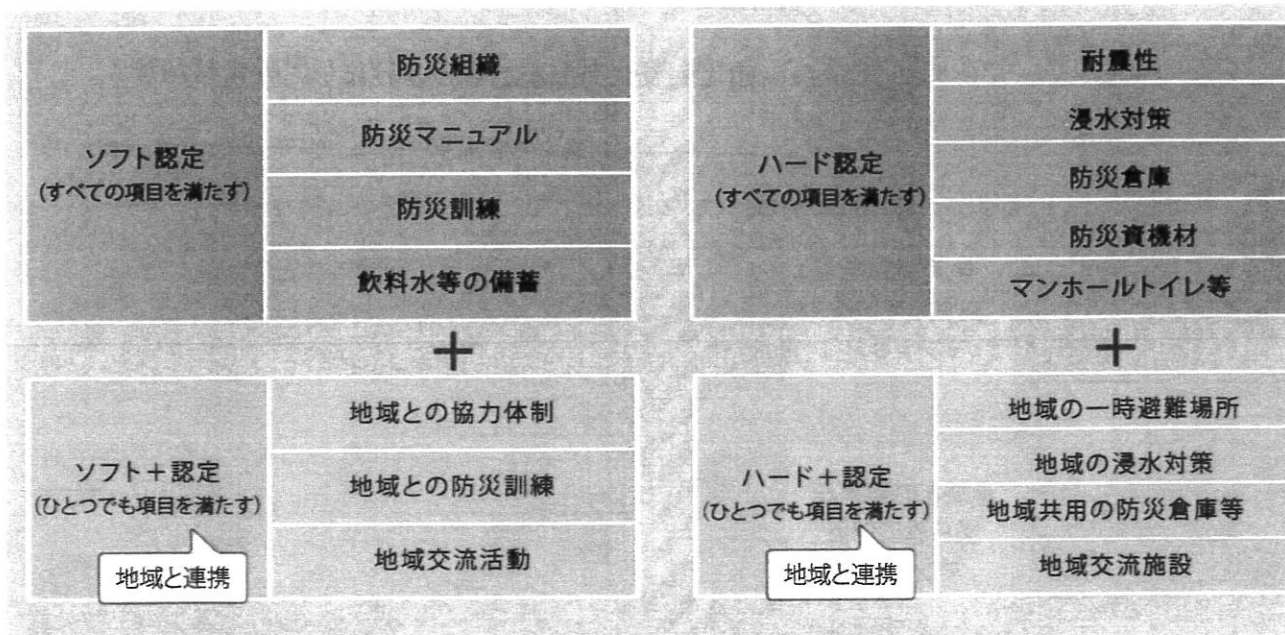
認定証のイメージ

手続きの流れ

新築マンション※



認定基準



問合せ先

■制度全般・手続きについて

横浜市建築局 住宅政策課

〒231-0005 横浜市中区本町6-50-10 市庁舎24階

TEL: 045-671-4121 FAX: 045-641-2756

Mail: kc-bouman@city.yokohama.jp

■容積率の緩和について

横浜市建築局 市街地建築課

TEL: 045-671-4525 FAX: 045-681-2438

よこはま防災力向上マンション



泉区連合
自治会町内会長会の紹介

各地区連合自治会・町内会
エリア MAP

書式のダウンロード

区役所からのお知らせ

トップページへ

文字のサイズ

小 中 大

● 1159・横浜市建築局住宅政策課を迎えて

6月6日

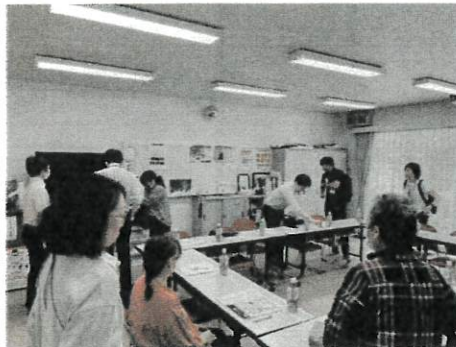
いよいよ今日は、横浜市建築局住宅政策課の職員を交えての会議が行われる日となりました。「現在、ご提出いただいた書類を課内で審査している状況ですが、手続きを進めるにあたり一度現地を訪問させていただきたいと思います。」との内容です。受け入れも、管理組合からは、新旧理事長はじめ、昨年の副理事長、今年度の総務など、木幡顧問も含め6名での対応となります。

本局より7名の方が来ていただきました。木幡顧問が時間に來れないとの連絡で、急遽私が進行役に。準備しておいたトイレ関係の器材やその用途の仕方など、写真を見ながらの説明。マンホールトイレ以前のやり方について。納得していただきました。また、今の電話機は、停電になると使えないが、電話ケーブルにつなげるだけで使える電話機を紹介するなど、他ではないような中身まで紹介。

本題では、マニュアルと防災訓練で使用した、総務課危機管理係で用意していただいた資料を参加者全員に配布していたので、これについて説明。その後はマニュアルなどとの整合性で、マンション内を見たいとのことで、外回りへ、まず防災備蓄庫の令和24年の設計図に従って作られたことの経過と備蓄庫内の写真。更に別の防災倉庫。これは近隣との共同で使う。お互いに申請書サインを取り交わし使うことに。リヤカーも用意し驚かれていました。階段のところに備え付ける緊急用の器材を置いた様子の写真。また耐震関係についても顧問と綿密に話し合いをされておりました。

泉区役所で「一時避難場所」として扱っている500坪のまちの原っぱも見学。綺麗に手入れをされていて、一般市民の憩いの場になっていることも見ていただいた。マンションの避難場所と申請したが、マンションに土地ではないことから否定されていたが、今回は納得されているらしかった。ただ、広域避難場所としては間違いなく見ていただいたと思う。

最後にもう一度集会所に戻り、いくつか質疑応答を行った。ソーラー式充電器を紹介。スマホの充電できれば投光器はいらないのでは。このことを危機管理係に訴えたところ、各拠点にスマホ充電用の機材を備え付け。手元は投光器よりもスマホが便利。納得。今後の流れとして、7月に検討委員会を行い、9月に承認式を行うことまで、お話をされていた。



全体の会議を終えて



備蓄庫・倉庫の見学



ハイツ内の査察



耐震関係について

[町内会自治会のトップページに戻ります]

